

## ○長橋けい一の都議会報告○

「平成18年第1回都議会定例会」

### 耐震診断・耐震改修助成制度がスタート!

#### 《耐震偽造プロジェクト事務局長として活躍》

公明党が一年間にわたって粘り強く訴えてきた木造住宅の「耐震診断・改修」支援事業が、いよいよスタート。「震災時に最初の一撃で倒れない住宅の実現」へ始動します。(10年間で耐震診断は5万戸 耐震改修は2万戸) 今後は、助成制度の対象地域の拡大が不可欠です。引き続き、震災対策の最大の眼目である住宅の耐震化に取り組んでまいります。



「予算特別委員会で質問に立つ」



「傍聴にこられた今崎さん(診療内科 専門医・医学博士)と握手」

### 発達障害者支援—石原都知事の見解を引き出す!

- ◎ 大塚病院に小児精神科の外来診療の一日も早い設置をと要望。都は、「ご要望の趣旨も踏まえながら、適切な時期に開設できるよう対応していく」と答弁しました。
- ◎ 就学支援体制の整備に向けて「就学支援シート」などのモデル事業を、全都に拡大すべきと主張。教育長は「ガイドラインを作成し、全区市町村に配布する」と答え、円滑な就学支援体制を構築できるよう支援していく考えを明らかにしました。

#### ◎公明党無料法律相談のご案内

毎月第1、3木曜日。PM2:00から 場所:区役所4F公明控室

◎区無料法律相談(電話で申し込み) TEL 3981-4164

#### ◎一般区民相談

区議会公明党 TEL 3981-1428 e-mail: toskomei@a.toshima.ne.jp

豊島公明HP: www.toshima-komei.gr.jp/



# 子ども入院費無料化を実現!

## 高野区長が決断! 公明党主導でH18年10月から



高野区長に予算要望書を手渡す長橋都議と公明党区議員

## 児童手当支給対象を

## 小学6年生まで拡充

区議会公明党と与党派が申し入れて、高野区長が決断した「子ども入院費無料化」が決定しました。今年10月以降、小学1年生から6年生までの児童に適用されます。

これは、平成18年度予算案作成にあたり、少子化対策の一環として、公明党、自民党、民主区民の幹事長が区長に申し入れ、実現したものです。今後は、医療費の無料化等についても引き続き努力して参ります。

### ▼支給児童対象数は5倍に拡大▲

また、公明党は国会において、連立政権参加後、一貫して児童手当制度拡充を推進し、この約7年間で支給対象児童数も5倍に拡大されることになりました。今年度から

●支給対象年齢・小学3年修了前まで→小学6年修了前までに拡大。

●所得制限・夫婦と子ども2人のサラリーマン世帯の場合、年収約780万円→約860万円、自営業者の場合、約596万円→約780万円へと緩和されます。

これにより、豊島区では現在、受給者数6,392人が、約9,200人に増える見込みです。手続き方法は、各対象者に区から通知が発送されますので、ご確認下さい。

# 豊島区におけるH18年度 公明党の実績から

## 子どもの安全

登下校時の安全マップ作成と、  
地域パトロールおよびセーフテ  
ィー教室のさらなる充実！

子どもの安全を守ろう



子どもたちの生命を守る安全プラン

## 安心安全対策

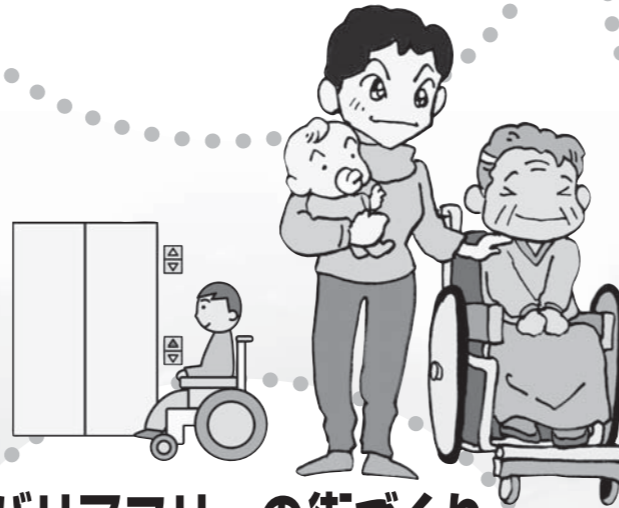
- これまでの安心・安全メールに加え、  
災害情報・防災に関するさまざまな  
取り組みの防災メールも配信！
- AED（自動体外式除細動器）を区有  
施設84ヶ所に設置！
- 戸建住宅の耐震改修助成がスタート！



©NEW KOMEITO

## 全児童・子どもスキップ

スキップという名前の学校施設を利用した、放課後や土曜日の安全な子どもの居場所が10校で実現。学童も含め、全ての児童が利用可能。



©NEW KOMEITO

## バリアフリーの街づくり

- JR駒込駅のエレベーター・  
エスカレーター設置
- JR大塚駅の南北自由通路実現
- 西武池袋線東長崎駅の駅舎改良、  
自由通路、駅前ひろばづくり

## 子ども権利条例

増え続ける子どもの権利侵害・  
いじめや虐待が深刻化する中、  
かけがえのない一人ひとりの子  
どもを尊重し、社会全体で健全  
な成長を支援します。



## ホタル

平和の象徴—ホタル。豊かな  
自然環境を復元・整備し、人  
に癒しを与えるホタルの里づ  
くりを目白庭園で始めます。

## 新中央図書館

〈サンシャインそば〉

文化・芸術情報発信と、ビジネス  
支援機能を兼ね備えた新時代の図  
書館づくり！



©NEW KOMEITO

## 介護予防とおたっしや給食

脳イキキ事業や筋力トレーニング  
事業等で介護予防を充実します。ま  
た、高齢者の自発的な健康づくりの  
ために、新たに「学校での給食&健  
康体操」事業をスタートします。

